

しもうち

山王山 (さんのうやま) 153m

しもうちふれあいまちづくり協議会

令和3年2月1日発行



地域文化の祭典 !!

10月24日(土)・25日(日)の両日、第17回下有知ふれあい文化祭を開催しました。コロナ禍によりイベントは縮小されましたが、所狭しと会場いっぱい展示された作品は、見る者の心を豊かにしてくれました。

下有知の各種情報をホームページで閲覧できます

スマートフォンはQRコードでご覧いただけます

下有知ホームページのQRコード

パソコンからは **しもうち** で検索してご覧下さい



P2 まちづくり協議会会長 年頭あいさつ
市政功労者・教育功労者表彰受賞者紹介

P3 まちづくり協議会活動報告

P6 2月以降の行事予定

P7 下有知各区・団体の活動紹介

P8 下有知ふれあい公園整備事業・
自治会加入促進について

まちづくり協議会会長 年 頭あいさつ

真剣勝負

居合道の演武は、全身全霊を打ち込み、真剣勝負の心境で行ずるとし、その基準は、心の

落ち着き、目付け、気魂としています。

現代の環境で、真剣を手にするのはほとんどありませんが、居合道は手にしています。

しかし、本当に真剣で斬り合うのではなく、仮想敵に向かい、自らの精神を磨き上げる鍛錬を行うことにあります。

「真剣だと知恵が出る、中途半端だと愚痴が出る、いい加減だと言いつばかり。」と言われたのは、川上元巨人軍監督です。

真剣という意味が、どういうことを意味するのか、これは戦いであり、一方で死を意味するものです。

私たちの日常においては、様々な遭遇があり、その場その場で対応をしていかなければなりません。

いざ、そうした危機に直面したとき、どう対応できるのかが、大きな課題です。

そうしたとき、真剣になって対応できるのか、平常心でいられるのか、ここが一番重要なポイントです。

座禅という修行がありますが、座禅は腹式呼吸を行い、脳を活性化させ、脳にセロトニンという物質の分泌を促し、心がコントロールされ、平常心が保たれるとされています。

事に向かうとき、平常心で、真剣勝負のごとき気持ちでいられることは簡単ではありません。

しかし、常にそうした気構えで、立ち向かっていけば、必ず知恵が浮かび、解決の糸口が見えてくるような気がします。

昨年から引き続く、新型コロナウイルス禍の中で、しもうちふれあいまちづくり協議会などの活動が思うに任せませんが、皆が協力し合い、知恵を出し合えば、必ずや一歩前に進んでいけるものと確信しています。

新しい年が皆様にとって、より良き年でありますようお祈り申し上げます。

令和3年新春

しもうちふれあいまちづくり協議会
会長 野口 正人



令和2年度市政功労者・教育功労者表彰等を受賞された皆様のご紹介

下有知地区受賞者の皆さんの、長年にわたる地域へのご貢献に感謝申し上げます。

【市制70周年記念特別表彰】 宮本洪純さん(多年、保護司として社会福祉の増進に貢献)

【市政功労者表彰】 尾口文良さん(多年、保護司として更生保護の増進に貢献)

【教育功労者表彰】 村井峰男さん(多年、スポーツ推進委員としてスポーツの普及に貢献)

まちづくり協議会 活動報告

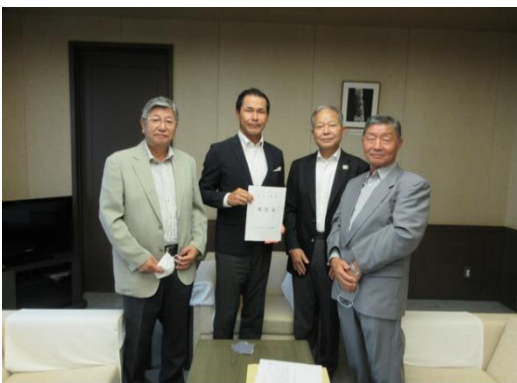
「しもうちふれあいまちづくり協議会」で実施した活動を次のとおり報告します。

昨年はコロナ禍により多くの事業を中止せざるを得ない状況でしたが、今後も下有知地区民が一体となった住みよい地域づくりを目指します。

関市長への要望活動を行いました ～危険箇所等の改善を要望～

9月25日に関市長へ下有知地内危険箇所等の改善についての要望書を提出しました。今年度は、昨年度からの継続分48件と新規分22件を要望しました。これを受けて、10月22日に関市役所土木課・教育委員会等による現地確認があり、しもうちふれあいまちづくり協議会役員が同行し現場説明を行いました。地域の課題は個人で解決することは難しく、地域で力を合わせなければならないことがほとんどです。要望書は地域内で調整し、地域全体の共通課題として市へ提出するものです。今後も、こうした要望活動により課題の改善が図られるよう継続的に働きかけていきます。

【まちづくり協議会 区長会】



市長に要望書を提出（関市役所）



ふれまち協議会役員による現場確認



ちびっこ広場を開催

福祉・子育て部会が運営する「ちびっこ広場」を、9月16日、10月21日、11月18日、12月16日に開催しました。4～8組の参加があり、いつもと違った空間で遊んだりおしゃべりしたり楽しい時間を過ごすことができました。

おもちゃや床の消毒もし、換気も十分にしており新型コロナウイルス感染拡大防止対策も万全に開催しています。ぜひ、次回以降の「ちびっこ広場」に参加してみてください。

【まちづくり協議会 福祉・子育て部会】



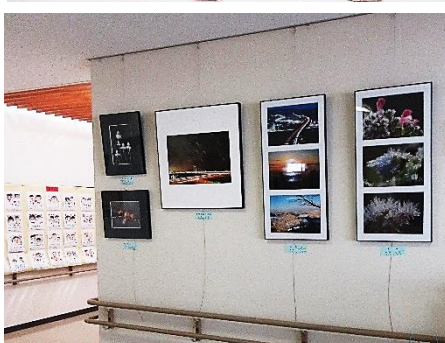
下有知ふれあい文化祭を開催

③

第17回下有知ふれあい文化祭を10月24日(土)・25日(日)の両日、下有知ふれあいセンターで開催し、多くの皆さんが来館されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のためオープニングセレモニーは行わず規模を縮小しての開催としました。作品については、地域の皆さんや地区内の保育園、幼稚園、小学校、中学校、高校、施設や、ふれあいセンターで活動されている団体の皆さんの絵画、写真、書などの作品を600点以上展示することができ、300名以上の方が来館され熱心に鑑賞されました。

出品いただいた皆さま、来館されました皆さま、大変ありがとうございました。

【まちづくり協議会 文化・交流部会】



ゴミのないきれいな地域づくり ～クリーンアップで心もクリーンに～

11月8日(日)下有知地区全域でクリーンアップ活動を行い、各地区で拾われたたくさんのゴミが下有知ふれあいセンターへ集積されました。今回も青少年育成協議会の親子ふれあいクリーンアップが同時に行われ、通学路のゴミを親子で拾いました。クリーンアップ活動に参加していただいた方々、ご協力ありがとうございました。今回集まったゴミは、大きいごみ袋で35袋となりました。今

後、この袋の数が少なくなるよう、ゴミのポイ捨て禁止、ゴミの適正処理等、快適な環境づくりを地域ぐるみで推進していきたいと思ひます。

【まちづくり協議会 生活・環境部会&自治連下有知支部】



しもうちゴルフ大会を開催 ~ナイスショットでコロナを打ち抜く~

11月26日(木)、「第6回しもうちゴルフ大会」を美濃関カントリークラブで開催しました。30名の参加者によりコロナを吹き飛ばすように、皆さんが元気ハツラツとしたプレーをされました。日頃の練習の成果を発揮できた方、できなかった方それぞれでしたが、楽しいひと時を過ごされました。

入賞された皆さんは次のとおりです。

優勝 平田 喜好さん 準優勝 久米 豊さん 3位 丹羽 文雄さん

【まちづくり協議会 健康・スポーツ部会】



花壇づくり ~つどいの場に憩いを~

地域住民の生活、環境の向上を目指して、花壇等の整備事業を進めています。今回は3つの区会(4区、6区、8区)が取り組み、中央集会場、重竹公民センター、上切公民センター、東志摩南宮神社の4カ所で花壇整備やプランターへの植栽が行われました。地域の子どもから高齢者まで多くの皆さんが集い交流する場を花で飾ることで、みんなの絆が更に深まることが期待されます。

【まちづくり協議会 生活・環境部会】



4区



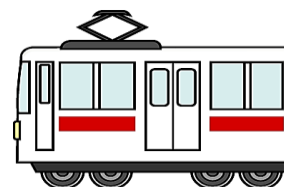
6区



8区

長良川鉄道沿線の草刈り～地域の長鉄の景観保全と踏切事故防止～

10月4日(日)、しもうちふれあいまちづくり協議会、下有知1区・3区・4区・5区・6区、長良川鉄道等の関係者が参加して、下有知地域内の長良川鉄道沿線の草刈りを実施しました。地域と共に歩む長良川鉄道を沿線で支援するもので、景観の保全と、踏切の見通し確保による事故防止を目指しています。参加していただいた皆さんご協力ありがとうございました。



© dak

【まちづくり協議会 生活・環境部会】



草刈前



草刈り

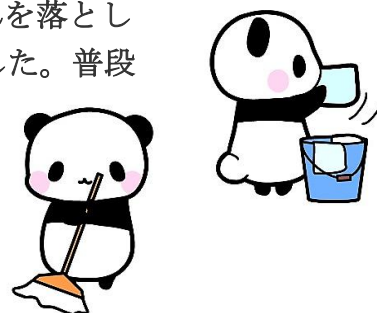


草刈後

ふれあいセンターの年末大掃除 ～みんなの施設を大切に～

12月27日(日)、一年間お世話になったふれあいセンターの汚れを落とし新しい年を迎えるために、まちづくり協議会役員で大掃除を行いました。普段なかなか掃除することのできない軒や窓ガラス、照明器具などを念入りに磨き、ピカピカになりました。新年もセンターを利用される皆さんに気持ちよく使用していただけることと思います。

たくさんの皆さまのご利用をお待ちしています。





開催日が決定している2月以降の行事予定

行事	開催日	場所
野焼き	2月21日(日)	各地域

下有知各区・団体の活動紹介

下有知地域各団体による活動の一部を紹介します。

山王山登山道を整備しています～山王山を地域の遊び場・健康維持の場に～

9月27日に第28回、10月18日に第29回、11月29日に第30回の山王山登山道整備が行われました。第28回は、向山神社からの登山道を、第29回と第30回は、しもうち駐車場付近を主に整備しました。

山王山登山道整備に興味のある方、賛同していただける方の参加をお待ちしています。

【山王山登山道整備会】



自主防災会防災訓練を開催～地域の安全を守るために～

コロナ禍により三密回避が必要になり、これまでの防災訓練を実施することができなくなりました。こうした中でこれまでと異なる手法で防災訓練を実施した事例を紹介します。

下有知自主防災会では、関市訓練に合わせて役員に限定した参集訓練を実施。

4区自主防災会では、「わが家は大丈夫！黄色タオルを掲げる安否確認訓練」と題して実施。災害が発生した際、救助者が最初に行うのが「安否確認」と「救助」です。救助者が迅速に安否確認を行うために「我が家は大丈夫」だから「他の人を助けてあげてほしい」という目印として黄色タオルを掲げてもらい、その状況を集約する訓練を実施しました。

7区自主防災会では、通常の訓練ができない事態を防災学習の機会と捉え、今宮公民センターへ関市危機管理課職員を招いて、自主防災会役員19名を対象に、自主防災会の活動内容についての研修会を実施しました。その後実施した初期消火訓練とともに、マスク、手指消毒、三密に配慮したものとしました。

【下有知自主防災会及び4区・7区自主防災会】



本部



4区



7区



下有知ふれあい公園

園整備事業

下有知ふれあい公園の整備については、これまでに関市からの説明を受け、本誌前号でお知らせし整備イメージについてのご意見を聴取、その後のワークショップでの意見等を踏まえて、整備イメージ案がまとめられました。今後の整備については次の通り計画されています。

- 場所 下有知3245-15 (下有知ふれあいセンター北隣)
- 面積 1,240㎡
- 設置設備 複合遊具、ブランコ、児童・幼児遊具、東屋、ベンチ、水飲み等
- 日程(工程) 具体案決定 ⇒ 令和3年2月初旬 着工予定 ⇒ 令和3年7月末 完成予定

自治会に加入しましょう！～安全と安心 みんなの暮らしを支えます～

○私たちの住む地域をより良くするためには、自分たちで地域のことを考え、みんなで協力しあうことが大切です。

○災害などの非常時には、自治会や近所の助け合いが多く命を守り、困っている人への手助けとなります。阪神淡路大震災では救助された人の8割が家族や近所の人によって助けられました。また東日本大震災での自治会対応の事例からも普段の付き合いが心強い支えになることが学べます。

○自治会での活動やご近所付き合いは、なんとなくわずらわしいと感じている方もあると思いますが、日ごろの近所づきあいが生活に安全と安心を与えてくれます。自治会活動に参加することで問題の解決や交流が生まれ、住みよい快適な生活につながります。



まずは、できることから自治会活動に参加してみませんか？

《自治会の主な取組等は…》

- 災害時の支援…地震等の災害に備えた非常食や水の備蓄、防災備品保有や防災訓練の実施により、安全対策と地域の助け合いを進めています。
- 環境の美化…ゴミ集積場の設置と管理、草刈りや側溝清掃などにより生活地域の美化を進めています。
- 子育て…子ども会活動や通学路の安全確認、夏まつり等を行っています。

- 関市では、自治会加入世帯に対して自治会活動保険、自治会活動奨励金、自治会連合会補助金等を通じて自治会活動に安心して参加できる環境が整えられています。

《自治会に加入するには…》

- ① 自治会長や近所の方に、共同住宅の場合は管理会社や大家さんにお尋ねください。
- ② 上記によっても所属自治会がわからないときなどは、市役所市民協働課にお尋ねください。

詳細は下有知ホームページの『しもうちふれあいまちづくり協議会』
で閲覧できます。 スマートホンはQRコードでご覧いただけます
下有知ホームページのQRコード
パソコンからは **しもうち** で検索してご覧下さい



しもうちふれあいまちづくり協議会

〒501-3217 関市下有知3245番地32（下有知ふれあいセンター内）

TEL 0575-25-2020（FAX共通）

Eメール:shimo-f@ccn3.aitai.ne.jp

ホームページ: <http://shimouchi.jp>